

A woman with shoulder-length brown hair is smiling and looking to the right. She is wearing a blue denim shirt and has white headphones around her neck. She is holding a smartphone in her hands. The background is a clear, light blue sky.

SAORI NISHIMURA

西村 沙織 プロフィール



エフエム周南株式会社

企画・営業

西村 沙織

Saori Nishimura

小さい頃の夢は「保育士」その夢は高校時代まで変わらず、保育士資格の取得ができる短大へ進学。講義と実習の2年間を過ごし、いざ現場へという就職活動の年は就職氷河期。保育士の募集がほぼ無く、保育以外にも目を向け就職活動をし、銀行に決まる。預金・定期・為替から貸付までひと通りの業務を経験し、結婚を機に退職。

長男を出産した2003年に父がコミュニティFM放送局・エフエム周南株式会社を開局。印刷・出版業そして放送業のスタート。放送に関する知識のない父を、母が局長となり支える。

開局の翌年「しゅうなんFM キッズフォトコンテスト」のイベントが始まる。幼稚園の先生の経験を活かし、読み聞かせや音楽を演奏し子どもたちを楽しませるグループ「こどものせかい」を立ち上げ、このイベントで公演し、集客のお手伝いとしてFMに関わり始める。

2015年、母が肺炎で入院した事がきっかけとなり「私も手伝いたい」という想いが始まり、2017年にしゅうなんFMへ入社。いざという時に、安心・安全の放送をお届けすることが役割となるコミュニティFM放送局。災害時の放送ももちろんですが、復旧・復興のときに役に立てるようにとの想いで、普段から親しんで聴いていただける放送・事業を進めている。

また、「地域が育てる未来の子どもたち」をコンセプトにした地域力アッププロジェクトも進行中。

今後は放送だけではなく、音に関する新しい福祉事業も展開したいと考えている。



【ココロとカラダの音楽の処方箋 聴覚環境からの空間プロデュース】

「音楽」によりココロとカラダの安定をはかり、集中力やパフォーマンス力の向上、コミュニケーションをとる場でのサポートを目的とした音楽空間を提供するもの。

2020年より、日本の脳科学者20人の1人である西剛志先生より脳科学 [デュアルデザインコーチング] について学んでいる。

西村 沙織 近年の主な実績

1977年4月13日 徳山市(周南市)生まれ

2児の母(長男20歳と次男18歳)

音楽とお酒が大好き

ストレス発散方法は、お酒に合うアテを作って、お酒を楽しむ事

周陽小学校→富田西小学校→富田中学校→下松高校

→比治山女子短期大学(広島) 幼児教育科(幼稚園教諭2種免許・保育士資格取得)

1997年 山口銀行入行 花岡支店勤務(下松市)

2012年 結婚・出産の後、次男が8歳の時に子供たちが通っていた幼稚園に勤務
(3歳未満のクラスの担任や特別支援の先生として、5年間働く)

2017年 しゅうなんFMへ入社(40歳にして初の営業職)

【これまでやってきた活動】

- 幼稚園父母会長・小中学校PTA副会長・高校PTA役員
- 「こどものせかい」子育て支援センターや市内幼稚園での演奏
(お楽しみ会やクリスマス会など)
- 2019年よりライブ主催を始め、現在までに10公演開催
(いぶきさらさ・伊藤大輔voice solo・めぐたろう・鱧人)
- 2021年Kビジョン制作の映画「凧の島」美術スタッフとして参加
- 2023年4月よりCCS(シティケーブル周南)の新番組アシスタントMC

